

グラウンド・ゴルフ協会

1 役員氏名

- | | | | |
|----------|-------|-----------|------------|
| (1) 会長 | 安守 忠一 | (2) 副会長 | 大納 登 |
| (3) 理事長 | 宮元 保 | (4) 副理事長 | 布村 巖・村本 宣弘 |
| (5) 市評議員 | 宮元 保 | (6) 連絡責任者 | 宮元 保 |

2 活動目標

グラウンド・ゴルフ競技の普及・振興と会員相互の親睦を図る。

3 主な活動

- (1) 市協会主催大会を実施した。
 - ・春季大会(5月16日)
 - ・夏季大会(7月19日)
 - ・秋季大会(9月23日)
 - ・市民スポーツレクリエーション祭(9月5日)
 - ・チャンピオン大会(10月31日)

4 その他

<グラウンド・ゴルフ誕生秘話>

1) 泊村(現在の鳥取県湯梨浜町)で開発された。

当時、泊村では、高齢化が進み、健康づくりを重要課題としていた。そのため、文部省の補助事業採択に向けて村長が国や県へ奔走し、昭和57年に泊村は指定を受けた。そして、教育委員会を中心に、高齢者にふさわしい新スポーツの開発に取り組むことになった。

2) 誰が考案したのか。

考案組織は泊村教育委員会ですが、企画や原案作成の際は鳥取県外の14名の学識経験者による専門委員会が、実践活動には村内の老人クラブ連合と体育指導委員の皆さんが、多くの協力を寄せてくれました。

3) なぜ、グラウンド・ゴルフと名づけられたか。

ゴルフ場に行かなくても、地域に密着している学校の屋外運動場(グラウンド)でできるスポーツをイメージし、いつでもどこでもできるスポーツを目指したからです。